

No.328

2025.03
北九州青果
業務課

KK NEWSPAPER



もっといっしょに!
もっと楽しく!
もっと変わろう!



販促カレンダー

春のお祝い料理のご紹介

春を飾るサラダ商材のご紹介

3月3日はひなまつり

野菜と果実の入荷状況

2月売上前年比



販促カレンダー



2025年3月															2025年4月																				
1週					2週					3週					4週			1週				2週													
9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8					
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火					
休市			休市				休市			休市	休市			休市		休市					休市							休市							
雑穀の日	砂糖の日	いのちの日	スイーツの日	サンドイッチデー	ホワイトデー	オリーブの日	十六団子	漫画週刊誌の日	点字ブロックの日	ミュージックの日	さつま揚げ(つけあげ)の日	アジフライの日	世界水の日	世界気象デー	連子鯛の日	とちぎのいちごの日	食品サンブルの日	さくらの日	三つ葉の日	マリモ記念日	スポーツ栄養の日	山菜の日	トレニングの日	CO2削減の日	いんげん豆の日	米粉の日	新子焼きの日	春巻きの日	世界保健デー	ベビーリーフ記念日					

春分の日

2025年の春分の日は、3月20日(木)です。

「自然をたたえ、生物をいつくしむ日」として定められています。

一般的には「昼と夜の長さが同じになる日」といわれ、春の訪れを実感する日です。

しかし、厳密にいうと実際には昼のほうが少し長いといわれています。

山菜採り

3月は雪が解けて山菜が顔を出し始める時期であり、楽しめる自然とのお楽しみの一つが「山菜採り」！！

セリやフキノトウなど食用の山菜が多く採れるので、3月ならではの食材が食卓に並ぶのはワクワクしますよね。

「春の皿には苦みを盛れ」ということわざもあるほど、3月頃になると山菜が沢山採れ、地域な文化によって多様な調理方法で楽しまれています。



春のお祝い料理

おめでとう！卒業

就職 初節句

☆サラダ散らし寿司

春キャベツの浅漬け

たまたま

アスパラの豚肉巻き

なす田楽

こごみ& たら芽の辛子マヨネーズ和え

筑前煮

春サラダ

きつね芋レモン煮

ふきの青煮

つわぶきと
新人参の若竹煮

春ごぼうと
ベーコンのふっくら煮

なばなのハム巻き

菜の花の辛し和え



“野菜いっぱい” 春のお家で弁当



★ 筍・南瓜・馬鈴薯・ルッコラ

☆ サラダ巻き

☆ ピースご飯

☆ 万能のぬた

☆ 筍と南瓜の煮物

☆ サラダ

うるい・サニーレタス・ヘビーリーフ・菜花・わさび菜・ヤングコーン・スナップエンドウ・ブロッコリー・カリフラ・ルッコラ・水菜・ラディッシュ・リンゴ・いちご



春を飾るサラダ商材



サラダ食材おすすめ

レタス

JA島原雲仙
南高青果



サニーリーフ
グリーンリーフ

JA八女
JAくるめ



ブロッコリー

JA北九若松



アスパラガス

JAさが川副
JA大城



水菜

JAみい



スナップエンドウ

鹿児島県産
熊本県産



春キャベツ

橋口農園



きゅうり

JAさが佐城
JA筑前朝倉



新たまねぎ

長崎県産
佐賀県産



トマト
ミニトマト

JA尾鈴
郡築協和会



3月3日は ひなまつり



ひな祭りにちらし寿司を食べるのは、

特に明確な由来はないと言われています。

しかし、平安時代に保存食として利用されていた「なれずし」が、
ちょうど3月3日頃に食べ頃を迎えていたため、
これに華やかな具材を足して

食べられるようになったという説もあります。

また、寿司は「寿」という字が使われているように、
縁起の良い食べ物として祝いの席で喜ばれます。

ひな祭りのちらし寿司は、春の訪れにあわせて
色とりどりの具材を使って作られているので、
縁起物の食べ物としてはピッタリですね。

ちらし寿司はたくさんの具材を使用しますが、
それぞれに意味があります。

エビは背中が丸まった形から

「背中が丸くなるまで長く生きられるように」

レンコンは穴が開いていることから

「先まで見通しがきくように」

豆は「健康でまめに働けるように」

タケノコは「すくすく育つように」

などを祈願しているとされています。



KK新聞 2025年3月号【通巻328】

発行 《北九州青果株式会社》
〒803-0801 北九州市小倉北区西港町94番地の9
Tel:093-583-2161 / FAX:093-583-0398

編集 KK新聞編集委員会